

2012年1月31日

オムロン基金プロジェクトによる研究プロジェクト申請書

申請者

所属 ビジネス研究科

氏名 長谷川治清

1 研究プロジェクト名	アジアのビジネス・システム研究 (Asian Business & Management 第2版出版に向けて)
2 研究メンバー ※ビジネス研究科教員以外の者については、所属先も記入し、履歴書・業績書を添付すること。	長谷川治清 (プロジェクト代表) チームメンバー: 近藤まり、アンディー・ステープル、カルロス・ノロンハ (マカオ大学準教授)
3 研究目的	アジア諸国 (日本、中国、インド、韓国、インドチャイナ、エスニックチャイニーズ、東南アジア) のビジネス・システムを文化、制度、企業組織・構造の3つの側面から分析し、その相互作用、複雑で柔軟なビジネス・システムの特徴と各国と地域全体の今後の傾向を明らかにする。
4 研究計画	1) 研究の枠組みの検討 2) 各国ごとのビジネス・システムの分析 3) 資料収集・国際学会参加 4) 分析: アジアの文化 (価値観) 5) 分析: アジアの制度 (コントロール) 6) 分析: アジアの経営組織 (統合・調整) 7) 各章の執筆支援 8) 全体の検討・調整 9) 編集 10) パワーポイント作成 11) 教師マニュアルの作成
5 期待される成果	期待される成果は、アジアの経営に関する最新の情報の集約、情報の総合的な理解、教材への統合・作成、経営システム論の展開と進化を促す。

6 研究成果の発表方法	発表方法としては、2014年にパルグレーブ・マクミラン社から「Asian business & management」テキスト(第2版)として出版する予定。
-------------	--